平成２８年度　学校通信

松北だより「笑顔」

第６４号　　平成２９年　２月２４日（金）

本年度の松ヶ江北小学校みんなの合言葉
【あいさつ・そうじ・時間のけじめ】
【やる気・本気・根気】

2月　一日何回でも、たくさんの人に、笑顔で「おはよう」や「こんにちは」、「さようなら」を言おう

住み続けたい松ヶ江北を・・・

平成２６年の夏、松ヶ江北校区内のあちらこちらに、右のような幟（のぼり）が掲げられました。住み続けたい松ヶ江北を・・・

「マナーを守りきれいなまちにしよう」
「笑顔であいさつ明るいまちにしよう」

素晴らしいキャッチフレーズですね。「きれい」、「笑顔」、「あいさつ」、・・・まさに松ヶ江北小学校も大切にしていることばかりです。

この幟に誘発されて、というのも一つの理由で、この年の１０月、“集団下校をしながら、ごみ拾いをして、通学路を、地域をきれいにする”という取組を開始した次第です。・・・という訳で、

住み続けたい松ヶ江北を
マナーを守りきれいなまちにしよう
笑顔であいさつ明るいまちにしよう
松ヶ江北校区衛生協会

3月9日（木）　避難訓練＆集団下校時通学路清掃活動

★　１４：１０～１４：３０　避難訓練：地震・津波想定
★　１４：３０～１５：００　集団下校時通学路清掃活動

保護者等の皆様、地域の皆様、一人でも多くのご加勢をいただければ幸いです。
１４：２０～１４：３０頃に、松ヶ江北小学校体育館にお集まりください。お待ちしております。

「割れ窓理論」

■　建物の窓が割れたり壊れたりしているのを放置していると、それが「誰もこの地域には関心を払っていない」というサインとなり、犯罪を起こしやすい環境をつくり出してしまう。
■　更に窓が壊されたり、ごみのポイ捨てが増えたりして、徐々に軽犯罪が起きるようになる。
■　地域住民のモラルが低下して、地域の振興や安全確保などに協力しなくなり、それが更に環境を悪化させる。そして、凶悪犯罪を含めた犯罪が多発するようになる。
・・・　だからこそ　・・・
□　一見無害であったり、軽微な秩序違反行為であったりしても、それをきちんと取り締まっていく必要がある。

以前にも、松北だより「笑顔」で紹介したことのある理論です。この理論が客観的に正しいかどうかは別として、本校では、このような考え方を大切にしています。

一つのごみのポイ捨てが、二つ目のポイ捨てを誘発する。だから、一つのごみも落ちていない、そんなきれいな学校を目指す。

自分たちの生活空間がきれいであるかどうかが、心の在りようにも影響してくる。だから、一人一人の子どもたちにきれいな心が育つように、どの学校にも負けない、北九州一きれいな学校を目指す。

このような気概をもって、平成２８年度の残り１ヶ月も、毎日の掃除や卒業式に向けての様々な準備などに、全力で取り組んでいきたいと思います。

＜あとがき＞

早いですね、来週はもう３月。春一番も吹いて、これから日に日に暖かくなっていってくれることでしょうが、油断せず、体調管理には十分にお気を付けください。